

国語

時間50分

(8時45分～9時35分)

注意

- 1 問題の①は放送による検査です。問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて十二ページあり、これとは別に解答用紙が一枚あります。
- 3 受検番号は、検査開始後、解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 4 机の上に置けるものは、受検票・鉛筆(シャープペンシルも可)・消しゴム・鉛筆削りです。
- 5 筆記用具の貸し借りはいけません。
- 6 問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 7 印刷がはつきりしなくて読めないときや、筆記用具を落としたときなどは、だまって手をあげなさい。
- 8 「やめなさい」という合図ですぐに書くのをやめ、筆記用具を置きなさい。

答えの書き方

- 1 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 2 答えはていねいに書きなさい。答えを書き直すときは、きれいに消してから書きなさい。
- 3 答えを漢字で書く場合は、楷書^{かいしよ}で書きなさい。

1

放送による検査(16点)

資料1

柴田学園大学附属柴田学園高等学校
創設者 …… 柴田 やす
創立記念日 …… 5月14日
建学の精神 …… 「教育即生活」

資料2

大正12年 弘前和洋裁縫女学校設置(弘前市瓦ヶ町)
昭和23年 柴田女子高等学校設置(弘前市豊原)
※第八師団第八連隊の旧兵舎を活用
平成31年 柴田学園高等学校に改名
共学化
令和4年 柴田学園大学附属柴田学園高等学校に改名

資料3

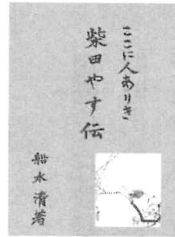


写真 柴田学園HPより

資料4

古い建物の活用(弘前市)
○弘前れんが倉庫美術館
築100年酒造工場倉庫を改修
○スターバックスコーヒー弘前公園前店
旧第八師団長官舎(国登録有形文化財)を改修

資料5

柴田学園大学附属柴田学園高等学校
1年G組B班 学習発表
タイトル「本校にある建築物と周辺地域の について」

2

次の(1)、(2)に答えなさい。(12点)

(1) 次のア～オの——の漢字の読みがなを書きなさい。また、カ～コの——のカタカナの部分^{かひしよ}を楷書で漢字に書き改めなさい。

ア 文化祭のライブは盛況^{さか}を極めた。

イ カラオケで昭和の歌謡^か曲を歌う。

ウ 大雨により河川^がが増水する。

エ 軽やかな足取り^で進む。

オ 手間を省^はいて効率化を図る。

カ ジバン^をを固めて家を建てる。

キ お年玉は全部銀行にヨキン^{した}。

ク 楽器の演奏はイツサイ^{できない}。

ケ ワザ^をを磨いて勝利を目指す。

コ 彼の身に危険がセマ^{っている}。

(2) 次の——のカタカナの部分^を漢字で表したとき、その漢字と同じ漢字が使われている熟語を、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

生徒会長の提案^{に対し}イギ^の声^が上がる。

- 1 正義
- 2 会議
- 3 儀礼
- 4 犠牲

3

次の文章を読んで、あとの(1)~(4)に答えなさい。(14点)

莊子が濮水という川で釣りをしていた。楚の国の王は、二人の大夫を莊子のもとに行かせて、「国内の政治をあなたに任せたい。」と伝えた。

【漢文】

莊子持竿不顧曰、「吾聞楚有神龜、死已三千歲矣。王中笥而藏之廟堂之上。此龜者、寧其死為留骨而貴乎、寧其生而曳尾塗中。」莊子曰、「往矣。吾將曳尾於塗中。」

【書き下し文】

莊子竿を持ち顧みずして曰はく、「吾聞く、楚に神龜有り、死して已に三千歲なり。王中笥して之を廟堂の上に藏むと。此の龜なる者、寧ろ其れ死して骨を留めて貴ばるるを為さんか、寧ろ其れ生きて尾を塗中に曳かんか。」と。二大夫曰はく、「寧ろ生きて尾を塗中に曳かん。」と。莊子曰はく、「往きなん。吾將に尾を塗中に曳かんとす。」と。

【現代語訳】

すると莊子は、竿を持ったまま振り向きもせず、「私が聞いたところでは、楚には神龜がいて、死んでから三千年になるが、王はこれを布に包み箱にし、まつて廟堂の中に大切に保管しているそうだ。さて、この龜は、死んで甲羅を残して尊ばれる方がよいか、生きて泥の中でしっぽを引きずっている方がよいか、どちらだろうね。」と言った。二人の大夫は、「生きて泥の中でしっぽを引きずっている方がよいですね。」と答えた。莊子は、「お帰りください。私はこれから」

——『莊子』より——

- (注1) 莊子 …… 莊周。中国戦国時代の思想家。
- (注2) 神龜 …… 神聖な龜の甲羅。占いに使われた。
- (注3) 廟堂 …… 祖先の靈が祭つてある所。
- (注4) 二大夫 …… 高位の臣下。王の使いの者。
- (注5) 將に…す …… 再読文字「これからしよ」とする」の意味。

(1) 持竿不顧に、【書き下し文】を参考にして、返り点をつけなさい。

(2) 吾聞の内容はどこまでか。最後の二字を【漢文】からそのまま抜き出さない。(訓点は書かなくてよい)

(3) 之は何を指すか、答えなさい。

- 1 楚の国の王 2 二大夫 3 竿 4 神亀

(4) 【現代語訳】の空欄に入る適切な内容を、次の1〜4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 国の政治を引き受けようと思います
- 2 政治には関わらず自由に生きようと思います
- 3 長生きをして、国の政治を改革しようと思います
- 4 釣りの名人になるよう修行しようと思います

4

次の文章を読んで、あとの(1)～(5)に答えなさい。(22点)

著作権の都合により省略

5

次の文章を読んで、あとの(1)～(6)に答えなさい。(26点)

著作権の都合により省略

6

次の【資料】は、「居住地域の区分と社会参加活動の参加状況」を表した図と、その内容をまとめた文です。これを見て、あとの(1)～(3)に従って文章を書きなさい。(10点)

著作権の都合により省略

受 検 番 号

令和六年度 柴田学園大学附属柴田学園高等学校入学者選抜学力検査

国 語 解 答 用 紙

6								5					4				3		2			1								
人口規模が								(6)	(5)	(4)	(2)	(1)	(4)	(3)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)		(3)	(1)							
										お	え				B	A				持	竿	不	顧	カ	ア					
											(3)					(3)		ジ	盛											
																			バン	況										
																				キ	イ	(4)								
																				ヨ	歌									
													(5)				(4)			キン	謡									
																				ク	ウ									
																				イ	河									
																				ッ	川									
																				サイ										
																					ケ	エ								
																						ワ	軽							
																					ザ	(やか)	(やか)							
																							コ	オ						
																								セ	省					
																								マ	(いて)	(いて)				
																									ッ	(いて)	(いて)			
																										テ	(いて)	(いて)		

のため、

。と

と

(5)

(4)

(3)

(3)

(2)

(4)